



## 第11回 飯田市地域史研究集会を開催しました

8月24日(土)・25日(日)に、第11回飯田市地域史研究集会を開催しました。1日目の来場者数は約150名、2日目は約100名と、市外や県外も含め、たいへん多くの皆さんにご参加いただきました。リニア中央新幹線の開通による地域の変化が予想される中、今後も歴史研究所では交通と地域社会の関係について深めていきたいと考えています。

### 特集 古代の交通と地方社会 —イナ・シナノとその周辺—

古代の飯田市域を含む伊那郡、そして信濃国は、東山道とうさんどうという大きな道路によって都(奈良・京都)や関東・東北地方と密接な結びつきをもっていました。この東山道の交通がもたらす恩恵と負担は、伊那郡・信濃国の古代史を考える上で欠かすことができません。今年度の特集では、交通が古代の地域のあり方にどのような影響を与えたのか考えました。

明治大学の加藤友康さんは、最新の学説を紹介しながら、古代の交通の役割・機能や、それが地方社会に与えた影響について、全国的な視野から分かりやすく解説されました。県立歴史館の福島正樹さんは、古代の信濃国に広域的な行政ブロックが存在した可能性や、善光寺平・上田市周辺地域などの交通路と地域開発の関係などについて紹介されました。山梨県立博物館の海老沼真治さんは、東山道の道筋ではなかった信濃と甲斐の間にも、古代を通じた密接な交流があったことを述べられました。大阪市立大学の磐下徹さんは、群馬県高崎市に建つ多胡碑の碑文を手がかりにして、都と地方の交通が地域社会を維持する上でどのような役割を果たしていたのか明らかにされました。阿智村教育委員会の中里信之さんは、阿智村杉の木平遺跡の発掘成果などをもとに、隣国の美濃国で駅制が



講演「日本古代における交通と地方社会」  
明治大学 加藤友康さん



ディスカッションの様子



研究報告 座光寺小学校6年1組の皆さん

衰退する9世紀に交通の再編が進んでいたという可能性を提示されました。飯田市歴史研究所の北村安裕研究員は、伊那郡の東山道の経路について新たな仮説を示し、公的な交通が古代の伊那郡でどのような役割を果たしていたか考察しました。これら6本の講演・報告の後で、上郷考古博物館の市澤英利館長が弥生時代から古墳時代への交通環境の変化を説明された上で、各報告にコメントされました。最後に田島公顧問研究員の司会によるディスカッションがあり、それぞれの内容がさらに深められました。

### 研究報告・関連展示

2日目には、4本の研究報告を行いました。古代の伊那郡の役所が置かれた座光寺恒川遺跡群ごんがの約30年に及ぶ発掘調査の成果について、飯田市教育委員会の坂井勇雄さんが報告されました。座光寺小学校6年1組のみなさんは、座光寺の歴史について調べたことをユニークに、元気よく発表してくれました。飯田市歴史研究所の安岡健一研究員は高度成長期の農村における家族の変化について、千葉拓真研究員は江戸時代の飯田藩と京都のつながりについて、それぞれ報告いたしました。

会場のロビーでは、古代の東山道や恒川遺跡群など、特集や研究報告と関連するパネルを展示しました。



会場ロビー パネル展示

# 歴研賞2013 受賞者コメント



## 奨励賞

下條歌舞伎保存会 編  
『下條歌舞伎保存会  
設立40周年記念誌』

飯田歴研賞の奨励賞をいただき、ありがとうございました。

村内各地で行われていた地芝居を、昭和46年に下條村歌舞伎保存会として立ち上げ、40周年に当たり、「何か後世に残るものを」と記念誌を発刊しました。

この記念誌は会長であった、今は亡き小池恒久氏が中心となり、資料集めに各地区を奔走し、編集発刊に至りました。存命ならば、この受賞を一番喜んだでしょう。小池恒久氏の残した足跡を守りながら、この受賞を励みに下條歌舞伎の発展に尽くしたいと思っております。



下條歌舞伎保存会  
会長 下嶋 昭二さん

## 奨励賞

堀親郎 著  
「飯田藩主堀氏分知堀家の系譜考」  
(『伊那』1008号)

飯田藩分知堀氏の系譜は初代～六代まで史書に記されているが、幕末～明治には徳川家の旗本として江戸に居住したこと以外、明らかでなかった。明治中頃、上飯田で私塾明倫学舎を開いた堀親序の墓誌から空白時代の手掛かりが得られ、更に史学会・美博蔵の古文書並びに堀親序家、山本近藤家の文書、辞令等から同家の系譜が明らかとなった。この文は伊那史学会の検討を得て会誌『伊那』に掲載された。この度歴研奨励賞に選ばれ、重ねて高い評価を戴き有難く思う。今後も一市民として、この道を歩き続けたい。



## 歴研ゼミ紹介 ～古代史～

古代史ゼミでは、回ごとにテーマを変えて、古代の伊那谷や日本の歴史について学んでいます。取り上げる史料も、『古事記』『日本書紀』などの歴史書から、『今昔物語集』などの文学作品、木簡などの出土史料までバラエティー豊かです。ゼミの一番のポイントは、参加者の方による議論。古代史を初めて学ぶ方からベテランの方までいろいろな方が参加されていますが、ご自身の知識や生活経験を活かした議論によって、これまで思いもしなかったような新しい説が飛び出すこともしばしばです。時には外に出て、地域に残された史跡をまわりながら、地域の歴史について考えることもあります。それぞれの方が新しい何かをつかめる。そんなゼミを、これからも目指していきたいと思っております。興味のある方は、お気軽にお越しください。

毎月第2・第4木曜日 19:00～20:40

場所: 歴史研究所 研修室

担当: 北村安裕 研究員



2013年6月 松尾代田山狐塚古墳にて  
古代史ゼミ・歴史に学び地域をたずねる会 合同見学会

## 歴研ゼミ紹介 ～近世史～

近世史ゼミでは、これまで様々な史料を用いて、江戸時代の飯田・下伊那について考えてきました。現在は「耳目抄」という史料をテキストとしています。この史料は飯田藩士であった熊谷家に伝わったもので、様々な出来事や事件を年代順に記録したものです。そこには飯田町周辺の出来事はもちろん、遠く江戸や大坂などで起こった出来事も詳細に記録されています。

この史料をテキストとすることで、江戸時代の飯田・下伊那について、同時期に日本各地で起こった出来事と関連させながら、あるいは比較しながら考えることができます。このゼミでは「耳目抄」を読みながら、日本各地とのつながりや、日本史全体の流れを意識しつつ、飯田・下伊那の江戸時代について考えていきたいと思っています。

毎月第1・第3火曜日 19:00～20:40

場所: 歴史研究所 研修室

担当: 千葉拓真 研究員



## 飯田アカデミア第69講座

# 古代シナノの原像をさぐる

— 古典学の再生と地域史の方法を求めて —

現代を生きる私たちにとって、伊那谷が信濃であることは当たり前の事実です。伊那谷が信濃であったことが確認できる最初の史料は、飛鳥時代にさかのぼります。「科野国伊奈評」と書かれた木簡が出土しているのです。少なくとも1300年以上、伊那谷は信濃だったことが確実なのです。しかし、飛鳥時代より前の時代も同じだったと考えてよいのでしょうか？

今回の飯田アカデミアでは、原秀三郎先生がこの「常識」に疑問を投げかけます。かつて「大化の改新があった」という「常識」を打ち砕き、日本古代史の見方を大きく変えた原先生が、「伊那谷は信濃」という「常識」をどうくつがえすのか。ほかにも、信濃の古代史に関する驚きの新説が次々と飛び出します。飯田アカデミアにお越しになって、古代史の醍醐味を味わってみてはいかがでしょうか？

飯田アカデミアは2日間の予定で行われますが、お話はコマごとに独立しています。1日のみ、または1コマのみでもぜひご参加ください。

**10月19日** 第1コマ…13:30～15:00

**20日** 第2コマ…15:30～17:00

第3コマ…10:00～11:30  
第4コマ…13:00～14:30

講師 **原 秀三郎** さん  
（静岡大学 名誉教授）



1934年 静岡県下田市生まれ。  
奈良国立文化財研究所研究員、静岡大学人文学部教授、千葉大学文学部教授を歴任。

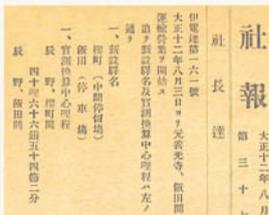
会場 **竜丘公民館**（飯田市桐林505 TEL:0265-26-9303）

受講料 **500円**（2日間共通資料代）

※聴講をご希望の方は、歴史研究所までお申し込みください。

## 歴史研究所出前講座

### ◆ 美術博物館歴史文化講座 ◆



伊那電「社報」1923年8月4日

**10月27日** 13:30～

「伊那電の開通と中津川線」

講師: 本島 和人 (調査研究員)

主催・会場: 飯田市美術博物館  
（お問い合わせ: TEL 0265-22-8118）

## 『飯田・上飯田の歴史』下巻訂正のお詫び

『飯田・上飯田の歴史』下巻の366ページ 上段「飯田・上飯田の人口推移」グラフに誤りがありました。読者の皆様にご迷惑をおかけしましたことを深くお詫び申し上げます。訂正シールを配布しておりますので、歴史研究所までご連絡ください。TEL 0265-53-4670

## 飯田アカデミア第70講座

**12月7日** 13:30～17:00

# 災害と歴史学

講義1 「長野県栄村での文化財保全活動から」

講義2 「そのとき歴史家は何ができるか  
～歴史学の力を目の当たりにして～」

**12月8日** 10:00～14:30

# 山村を見直す

— 地域史料調査の中から —

講義3 「山村の力を再認識する」

講義4 「調査で何を見るか」

講師 **白水 智** さん  
（中央学院大学 准教授）

1960年 神奈川県生まれ。専門: 日本中世史。

### ● 講師著書 ●

『知られざる日本～山村の語る歴史世界～』(NHKブックス、2005年)  
『新・秋山記行』(高志書院、2012年) など

会場 **りんご庁舎 3F会議室**  
（飯田市本町1）

受講料 **500円**（2日間共通資料代）

※聴講をご希望の方は、歴史研究所までお申し込みください。

## 定例研究会

開催日: **10月26日**

テーマ: 「信南(伊那)自由大学と  
その受講生」

報告者: 清水 迪夫 (市民研究員)

開催日: **11月30日**

テーマ: 「下伊那における  
自然食習慣と社会変化」

報告者: 岸部 大輔 (市民研究員)

開催日: **12月14日**

テーマ:  
「近世における公家と大名  
～堀家と竹内家との縁組を事例に～」

報告者: 千葉 拓真 (研究員)

いずれも 時間: **14:00～16:00**

場所: 歴史研究所 研修室

※定例研究会はすべて公開で行っています。

## 歴研受講生募集

スタッフとともに  
歴史を学んでみませんか。  
場所: 歴史研究所 研修室

## 古代史ゼミ

10月10日・24日  
11月14日・28日  
19:00~20:40  
担当: 北村安裕(研究員)

## 近現代史ゼミ

10月12日・26日  
11月9日  
17:00~18:40  
担当: 田中雅孝(調査研究員)

## 思想史ワークショップ

10月2日・16日  
11月6日・20日  
19:00~20:40  
市民の皆さんが自主的に学び合う場

## 古文書入門講座

第3回 10月12日・26日  
第4回 11月9日・16日  
10:00~11:30  
担当: 伊坪達郎(調査研究員)

## 近世史ゼミ

10月1日・15日  
11月5日・19日  
19:00~20:40  
担当: 千葉拓真(研究員)

## 満州移民研究ゼミ

第29回 10月5日  
第30回 11月2日  
10:00~11:40  
担当: 本島和人(調査研究員)

## 地域研究ワークショップ

10月2日・16日  
11月6日・20日  
19:30~20:40  
市民の皆さんが自主的に学び合う場

引き続き受講生募集中です! 詳細は歴史研究所までお問い合わせください。TEL:0265-53-4670

## 歴史研究所の催事スケジュール

2013年 10月

2013年 11月

NL66発行/近世史ゼミ	火	1		全
思想史ワークショップ/出前講座 地域研究ワークショップ	水	2	満州移民研究ゼミ	土
	木	3		日
	金	4		月
満州移民研究ゼミ	土	5	近世史ゼミ	火
	日	6	思想史ワークショップ 地域研究ワークショップ	水
	月	7		木
	火	8		金
	水	9	古文書入門講座/近現代史ゼミ	土
古代史ゼミ	木	10		日
	金	11		月
古文書入門講座/近現代史ゼミ	土	12		火
	日	13		水
	月	14	古代史ゼミ	木
近世史ゼミ	火	15		金
思想史ワークショップ 地域研究ワークショップ	水	16	古文書入門講座	土
	木	17		日
	金	18		月
飯田アカデミア 第69講座	土	19	近世史ゼミ	火
	日	20	思想史ワークショップ 地域研究ワークショップ	水
	月	21		木
	火	22		金
	水	23		土
古代史ゼミ	木	24		日
	金	25		月
古文書入門講座/定例研究会 近現代史ゼミ	土	26		火
出前講座	日	27		水
	月	28	古代史ゼミ	木
	火	29		金
	水	30	定例研究会	土
	木	31		

開所時間: 午前9時~午後5時  
休所日: 日曜日・月曜日・祝日・12月29日~1月3日  
休所日: 日曜日・月曜日・祝日・12月29日~1月3日

## 歴研日誌

### 8月

- 1日... 歴研ニュース65号発行
- 1・2日... 竜東中学校2年生 職場体験学習受け入れ
- 2日... 下伊那教育会歴史委員会視察受け入れ
- 3日... 出前講座「大井(三つ井)について」(竹ノ内調査研究員)(上郷公民館)
- 3日... 満州移民研究ゼミ 27回「宮下功『満洲紀行』を読む(26)」
- 3・4日... 美博まつり ワークショップ(金澤客員研究員)(飯田市美術博物館)
- 6日... 歴史に学び地域をたずねる会 座光寺地区史料整理(麻績史料館)
- 6日... 近世史ゼミ「『家の記』を読む」
- 7日... 「伊那谷の自然と文化」小委員会及び講座プロジェクト委員による合同会議(千葉研究員)(飯田市美術博物館)
- 7日... 思想史ワークショップ「野坂参三『民主戦線によって祖国の危機を救え』①」
- 7日... 地域研究ワークショップ「橋北地区の街並み」
- 8日... 古代史ゼミ「信濃国の東山道」
- 9日... 横浜国立大学 多和田ゼミ視察受け入れ
- 9日... 南信州地域資料センター資料整理(本島調査研究員)
- 10日... 古文書入門講座第2回「人名を読む」(伊坪調査研究員)
- 18日... 美術博物館歴史文化講座「商品流通の発展と天竜川」(伊坪調査研究員)(飯田市美術博物館)
- 20日... 歴史に学び地域をたずねる会 座光寺地区史料整理(麻績史料館)
- 20日... 「伊那谷の自然と文化」推進職員会議全体会(安岡研究員・千葉研究員)(飯田市美術博物館)
- 20日... 近世史ゼミ「『耳目抄』を読む」
- 21日... 思想史ワークショップ「野坂参三『民主戦線によって祖国の危機を救え』②」
- 21日... 地域研究ワークショップ「近世浄瑠璃研究・近松半二」
- 24-25日 第11回飯田市地域史研究会「古代の交通と地方社会 ―イナ・シナノとその周辺―」(飯田信用金庫本店 大会議室)
- 29-30日 飯田東中学校2年生 職場体験学習受け入れ
- 30日... 「フォーラム: 途上国に学ぶ地域づくり」(安岡研究員)(竜丘公民館)
- 31-9月1日 第13回阿智村清内路史料調査(吉田所長・吉田ゆり子顧問研究員・千葉研究員・竹ノ内調査研究員)

### 9月

- 3日... 歴史に学び地域をたずねる会 座光寺地区史料整理(麻績史料館)
- 3日... 京都大学農学研究科比較農史学ゼミ視察受け入れ
- 3日... 近世史ゼミ「『耳目抄』を読む」
- 3-5日... 旭ヶ丘中学校2年生 職場体験学習受け入れ
- 3-5日... 飯田科研学校史料調査(多和田真理子調査研究員・本島調査研究員)(飯田東中学校・追手町小学校)
- 4日... 思想史ワークショップ「活動計画」
- 4日... 地域研究ワークショップ「歴史建築・村澤家住宅」
- 5日... 法政大学国際文化学部S J 研修
- 6日... 旧南信濃村行政文書調査(南信濃基幹集落センター)
- 7日... 満州移民研究ゼミ28回「宮下功『満洲紀行』を読む(27)」
- 7日... 基盤研究「オーラルヒストリー」第1回会議
- 12日... 古代史ゼミ「長屋王家木簡の世界①」
- 14日... 古文書入門講座 第2回「人名を読む」(伊坪調査研究員)
- 14日... 近現代史ゼミ「胡桃澤盛日記と大正15年の南信新聞5・6月」
- 17日... 歴史に学び地域をたずねる会 座光寺地区史料整理(麻績史料館)
- 17日... 近世史ゼミ「『耳目抄』を読む」
- 18日... 思想史ワークショップ「野坂参三『民主戦線によって祖国の危機を救え』③」
- 18日... 地域研究ワークショップ「近世浄瑠璃研究・本朝廿四孝(序段)」
- 25日... 出前講座 市民大学講座「信南(伊那) 自由大学と下伊那の青年たち」(清水市民研究員)(飯田市民公民館)
- 26日... 古代史ゼミ「長屋王家木簡の世界②」
- 28日... 平沢清人没後40周年ワークショップ「平沢史学を学び直す」(りんご庁舎)
- 28日... 近現代史ゼミ「胡桃澤盛日記と大正15年の南信新聞7・8月」